

令和7年12月19日

長善館史料館 新春企画展を開催

–新年にふさわしい華やかで縁起の良い書画を展示します–

長善館史料館の本企画展では、歴代館主や門下生たちが書き残した多くの書画の中でも、新年にぴったりな縁起の良い作品を中心に展示します。

特に、歴代館主である鈴木家の日常の1コマを描いた「家族団欒の図」、墨の濃淡で細やかに表現された富取芳斎の「松竹梅」、さらには片桐遜堂の「菅原道真公之図」など、新年の幕開けと天神講を彩る作品を展示します。

【新春企画展 「私塾長善館の先進的教育と多才な門下生たち】

1.会期：令和8年1月7日（水）～3月29日（日）

※休館日：月曜日（祝休日の場合は翌日）

2.開館時間：午前9時～午後4時30分

3.会場：燕市長善館史料館（燕市粟生津97番地）

電話 0256-93-5400

4.展示作品：12点（予定）

歴代館主や教師の書、富取芳斎や片桐遜堂、

諸橋湘江、小川霞山、高橋竹之介の書画幅

を展示します。

5.入館料：大人 100円

高校生以下 50円

※土日は、市内小中学生のみミュージアム

パスポートの提示で本人と保護者1名が

無料になります。

6.その他：常設展では、鈴木文臺にはじまる歴代館主たちの書画や愛用品をとおして長善館で大切にされてきた教えを紹介するとともに、幕末の混沌とした時代に活躍した門下生、さらに医療や大河津分水建設など、人々の暮らしを支えた門下生たちの功績を紹介しています。



家族団欒の図 紀豊古 筆



本件についてのお問い合わせ先

教育委員会 社会教育課：松原

電話：0256-63-7002（直通）